



緑とひろばは中野の宝

平和の森公園を守ろう！

緑とひろばの平和の森公園を守る会 代表世話人 杉 英夫  
問い合わせ 090-7247-0448(根岸)  
<http://peace-woods-park.society.ne.jp/>  
「中野—緑とひろばの平和の森公園を守る会」で検索

回答特集

区の公園再整備計画について

# 都議会議員選挙立候補予定者に公開質問

公開質問は6月23日告示、7月2日投票の都議会議員選挙に中野区から立候補を予定されている次の方々にお願しました。

川井しげお（自由民主党）・高倉良生（公明党）・西沢けいた（民進党）・浦野さとみ（日本共産党）・荒木ちはる（都民ファーストの会）

（都議会会派議席数順・敬称略）

公開質問をお願いしたすべてのみなさんにご回答いただくことができました。お忙しい中でのご協力に、感謝申し上げます。

緑とひろばの平和の森公園を守る会 代表世話人：杉 英夫

## 「平和の森公園再整備計画」に関わる公開質問（2017年5月21日実施）への回答

（回答者表記は到着順・回答は原文のまま）

問1 中野刑務所跡地利用に関する中野区と東京都とで交わされた協定に基づく中野刑務所跡地公園利用計画(昭和56年)をご存知ですか。

浦野さとみ	荒木ちはる	川井しげお	西沢けいた	高倉良生
知っている	知っている	知っている	知っている	昭和54年の協定については刑務所跡地に下水道局の処理場、都市公園をつくるにあたっての規定。第6条の相互の緊密な協議が図られつつ、処理場や都市公園が整備されてきたものと考えます。それにあたっては第7条も踏まえて、今日の処理場や都市公園になったと考えます。

問2 新体育館建設は平和の森公園で進めるべきと思いますか。

浦野さとみ	荒木ちはる	川井しげお	西沢けいた	高倉良生
そうは思わない	やむを得ない	そう思う	わからない	中野区としてどう考え実施するのか、ということだと思います。災害時のことを考慮すれば、屋外としての公園だけでなく、屋内に避難できる場所として体育館があることは、防災機能を高めることにつながると思います。

問3 陸上トラックは平和の森公園・草地広場に作るべきと思いますか。

浦野さとみ	荒木ちはる	川井しげお	西沢けいた	高倉良生
そうは思わない	そうは思わない	そう思う	そうは思わない	中野区としてどう考えるのか、ということであり、住民の代表で構成する中野区議会で十分に議論すべきと思います。

—裏面に続く—

問4 多くの樹木を伐採しても少年スポーツ広場を拡張して大人が使える野球場等の多目的広場を作るべきだと思いますか。

浦野さとみ	荒木ちはる	川井しげお	西沢けいた	高倉良生
そうは思わない	やむを得ない	そう思う	そうは思わない	中野区としてどう考えるのか、ということであり、住民の代表で構成する中野区議会で十分に議論すべきだと思います。

問5 バーベキュー広場を作ることに賛成ですか、反対ですか。

浦野さとみ	荒木ちはる	川井しげお	西沢けいた	高倉良生
反対	賛成	賛成	反対	中野区としてどう考えるのか、ということであり、住民の代表で構成する中野区議会で十分に議論すべきだと思います。

問6 築山に滑り台を設置することに賛成ですか、反対ですか。

浦野さとみ	荒木ちはる	川井しげお	西沢けいた	高倉良生
反対	賛成	賛成	わからない	中野区としてどう考えるのか、ということであり、住民の代表で構成する中野区議会で十分に議論すべきだと思います。

問7 今回の再整備計画で防災公園としての当初計画の機能が果たせるとは思いますか。

浦野さとみ	荒木ちはる	川井しげお	西沢けいた	高倉良生
果たせるとは思わない	果たせると思う	果たせると思う	果たせるとは思わない	問2の回答でも述べましたが、防災を考える場合、屋外施設としての公園だけでなく、屋内施設の重要性も考慮する必要があると思います。住民の代表で構成する中野区議会で十分に議論すべきだと思います。

問8 この再整備計画は区民・利用者参加で検討されてきたと思いますか。

浦野さとみ	荒木ちはる	川井しげお	西沢けいた	高倉良生
そうは思わない	検討されてきた	検討されてきた	そうは思わない	区民には多様な意見があり、それぞれの立場でいろいろの考え方があるかと思っています。計画を立てた中野区から十分な情報提供と説明が必要だと思っています。

問9 ご意見等、ご自由にお書きください。

浦野 さとみ	川井 しげお	西沢 けいた
<p>今回の中野区の平和の森公園再整備については、区からの考え方が示された当初(2015年3月)から整備内容に問題があることを指摘してきました。体育館自体の建て替えは必要ですが、どの場所に、どの規模でということについては、区民参加で議論がされておらず、また、区の当初の計画から照らしても、あまりにも突如的な内容です。区が新年度(2015年度)予算審査後に公園改修検討に関わる補正予算を急遽計上した点を見ても、そのことがみてとれます。そもそもこれまでの刑務所移転に関わる運動や「みどり広場の避難場所を」という長年の歴史や経過を無視するものであることも、繰り返し区議会の中で質してきました。区主催の説明会や意見交換会においても計画の見直しを求める声が圧倒的であり、また議会に対しても陳情や請願が提出されましたが、多くの方の願いは「緑とひろばの平和の森公園を守って」というものです。区民や区議会への情報提供のあり方にも問題があると言わざるを得ず、強引に再整備を推し進める姿勢は許されないと考えます。</p>	<p>平和の森公園を再整備をして、新体育館が出来る事によって、東京オリンピック・パラリンピックに参加する海外の方々の練習の場になれば良いと思います。</p>	<p>コスト面、手続き面、制度の部分など、区民に知らされていない部分が多い。進めることを完全に否定するものではないが、再検討も十分に考えられることがある。</p>